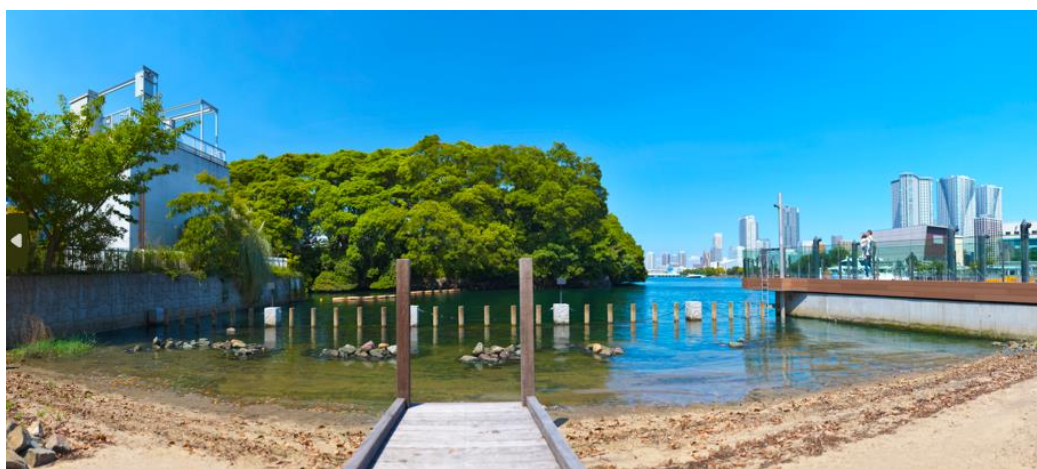


2026年6月12日
日本ホテル株式会社(JR 東日本グループ)
メズム東京、オートグラフ コレクション

メズム東京、オートグラフ コレクション
親子で楽しむ、夏休みイブニングワークショップ
「五感でふれる、東京の海と干潟
— 食とブルーシーフードから学ぶ、東京湾のいま —」
2026年8月2日(日)開催



東京の躍動感や波長と共鳴し、上質な空間でクリエイティブな体験ができるモダンラグジュアリーホテル『[メズム東京、オートグラフ コレクション\(以下、メズム東京\)](#)』(港区海岸1-10-30/総支配人 生沼久)は、2026年8月2日(日)に、親子向けの夏休みイブニングワークショップ「五感でふれる、東京の海と干潟— 食とブルーシーフードから学ぶ、東京湾のいま —」を開催します。

本イベントは、メズム東京が、海洋環境の改善に取り組む国際NGO「一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局」を特別ゲストに迎え、ウォーターズ竹芝を中心としたまちづくりを推進する「一般社団法人竹芝タウンデザイン」と共催する、1日限定の体験型プログラムです。都心にいながら、海を「見る」だけでなく「学び」「味わい」「触れる」ことができる、夏休みに最適な体験を提供します。

プログラムは3部構成で、第1部では、世界の海洋環境や東京湾の現状について、子ども向けの環境講座を実施します。身近な海が直面している課題や、未来の海を守るために日常生活の中で実践できるアクションについて親子で考察を深めます。続いて第2部では、メズム東京の総料理長(キュリナリーマイスター)の隈元香己が手掛ける、「ブルーシーフード※1」を使用した特別メニューをお楽しみいただきます。海の恵みを味わいながら、「ブルーシーフード」という選択が海洋環境の保全につながる仕組みを五感で学ぶ、メズム東京でしかできない食育体験を創出します。後半の第3部では、ホテルの目前に広がるウォーターズ竹芝の干潟へ移動し、そこに息づく多様な生きものや植物を観察します。都心の水辺に残る自然に直接触れることで、東京湾をより身近な存在として捉え直す機会を提供します。

メズム東京では、2020年の開業以来、ブランドコンセプトである“TOKYO WAVES”のもと、地域と密に連携しながら、環境保護やサステナビリティに関する学びと体験を提供する取り組みを続けてまいりました。4回目の開催となる今回の干潟イベントでは、「座学」「食育」「フィールドワーク」を組み合わせたプログラムを通じて、親子で東京の海と地球の未来について主体的に考える、特別な夏のひとときを提供します。

※1:カツオやマイワシなど、資源量が比較的豊富で生態系を守りながら管理・漁獲されている「持続可能な水産物」のこと。今回のイベントでは、国連FAOの「責任ある漁業のための行動規範」に基づき、持続可能な、すなわち資源量に配慮した水産物をリスト化した「ブルーシーフードガイド東京都版2026」に掲載の食材を使用しています。



▼第1部:東京湾のいまを知る環境講座

セイラズフォーザシー日本支局を講師に迎え、世界の海が抱える課題や東京湾の現状について、お子さまにもわかりやすく解説します。「ブルーシーフードとは何か」「海を守るためにできることは何か」を入口に、親子で海の未来を考えます。

▼第2部:食べて学ぶ、ブルーシーフード体験

メズム東京のキュリナリーマイスターが手掛ける、持続可能な水産資源を使用した特別メニューをご用意します。美味しく味わいながら、適切な食材を選ぶことが海を守るアクションにつながることを学びます。

▼第3部:竹芝干潟の生きもの観察

夕方涼しい時間帯に、ホテル目の前の「竹芝干潟」へ移動し、魚やカニなどの生きものを観察します。都心にいながら本物の自然にふれ、東京の海を身近に感じていただける体験です。

“TOKYO WAVES”をテーマに掲げるメズム東京は、東京という都市の文化や“波長”と共鳴しながら、アート、音楽、食、デザインなど多彩なコンテンツが交差する独創的な体験を創出してきました。今回の取り組みを通じ、国内外のゲストに向けて五感で“東京の価値”を再発見する機会を提供するとともに、今後も持続可能な社会の実現と地域活性化に貢献するコンテンツを展開してまいります。

「五感でふれる、東京の海と干潟 — 食とブルーシーフードから学ぶ、東京湾のいま —」イベント概要

- 日時: 2026年8月2日(日) 16:30~19:00(受付開始:16:00~)
- 場所: メズム東京 16階 ザ・バンケット (東京都港区海岸1-10-30)、ウォーターズ竹芝 竹芝干潟
- 対象: お子さまと保護者(要事前予約)
- 共催: メズム東京、オートグラフ コレクション/一般社団法人竹芝タウンデザイン
- 特別ゲスト: 一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局
- 参加費: お一人さま 10,000円(お食事・教材・お土産付き) 追加のお一人さま 料金 8,000円
- 申込方法: [申し込み用サイト](#)よりお申込みください(事前決済)
- スケジュール:
 - 16:00 受付開始
 - 16:30 開宴
 - 16:35 講義 セイラズフォーザシー日本支局の廣川登也氏ご登壇
 - 17:10 お食事:ワークショップ限定の特別料理(ブルーシーフードを使用したお料理、デザートなど)
 - 18:00 干潟体験
 - 19:00 終了

■申込締切: 7月29日(水)

■その他ご案内

※上記料金には消費税・サービス料が含まれております。なお、大人、お子さま同一料金です。

※参加推奨年齢:5歳以上のお子さまはどなたでもご参加いただけますが、必ず大人とお子さまの2名さま以上でご参加をお願いいたします。

※当日の持ち物: 帽子、日焼け止め、薄手の上着、汚れてもよいスニーカー

※イベントやお食事の内容は予告なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。

※キャンセルポリシー: ご利用日の3日前より、キャンセル料としてご予約料金の100%を申し受けます。

《参考資料》

一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局について

セイラズフォーザシーは、2004年に米国のロックフェラー家当主である David Rockefeller, Jr.によって設立された、海洋環境改善を目的とした NGO 団体です。米国本部は 2018年に世界最大の海洋環境 NGO でワシントン D.C.に本部を置く Oceana と合併しました。井植美奈子氏が理事長を務める日本支局は 2011年に発足しました。日本の一般社団法人として独立運営の形をとり、Oceana とアフィリエイト契約を結んでいます。ヨットマンであるロックフェラー氏の声かけでマリンスポーツ愛好家を中心に始めた海洋環境保護活動が、政策提言や市民啓発活動を目的とする NGO に発展しました。活動は、ブルーシーフードガイドの発行を中心に水産資源の持続可能な消費の啓発、クリーンレガッタプログラムの運営による海洋スポーツの環境保全基準値設定とプラスチックゴミの削減、KELP プログラムによる子供達の海洋教育の3つのプログラムを基軸に広範に及びます。セイラズフォーザシー日本支局が発行する、持続可能なシーフードのリスト「ブルーシーフードガイド」は、国連海洋環境の 10年の事例集にも選ばれています。セイラズフォーザシーは米国モンテレーベイ水族館のオフィシャルパートナーであり、日本法人は The David and Lucille Packard Foundation、Walton Family Foundation、Moore Foundation、Oceans 5 からのサポート、東京都、三重県、広島県や葉山町、芦屋市、志摩市など地方自治体との協定、様々な企業や大学とのパートナーシップなどを基軸に、国内外で活動範囲を広げています。セイラズフォーザシー日本支局は、海洋環境に特化した NGO としては世界最大の Oceana とアフィリエイトの MoU を、モナコ公国アルベール 2 世大公が率いるアルベール 2 世大公財団と連携協定を結んでいます。ポルトガルに兄弟組織のセイラズフォーザシーポルトガルがあります。

一般社団法人竹芝タウンデザインについて

2019年8月1日に、水辺やウォーターズ竹芝を中心としたまちづくりを推進するタウンマネジメント組織として「一般社団法人竹芝タウンデザイン」を設立しました。文化、芸術を核とした水辺を活かしたまちづくりの推進に、積極的に取り組んでいる組織です。

竹芝干潟について

竹芝干潟は、一般社団法人竹芝タウンデザインが、多様な生物のゆりかごとして生息できる環境の構築を目的に作った干潟です。管理作業や調査を重ねて豊かな生態系の再生を行い、また、東京湾の豊かな自然環境をより身近に知っていただくために、KOKOPELLI+(代表 寺田浩之)とさまざまな自然体験企画を毎月開催しています。

【メズム東京、オートグラフ コレクションについて】

“TOKYO WAVES”をコンセプトに、絶えず変化する東京の“今”に根ざしたサービスやコンテンツを展開することによりゲストに新たな発見を提供する、全 265 室のラグジュアリーなホテルです。2020年4月27日、JR 東日本グループによる港区・竹芝の複合施設「WATERS takeshiba (ウォーターズ竹芝)」に開業しました。壮観な東京ベイエリアや歴史ある浜離宮恩賜庭園といった美しい眺望、そして五感にも心地よい刺激を与えるアートや音楽といった、豊かな地域資源と芸術の一体感を活かし、都会のエネルギーとクリエイティビティーが出会う東京のライフスタイルのアイコンを目指します。「Exactly like nothing else (唯一無二)」のホテルとして、マリオット・インターナショナルが展開する「オートグラフ コレクション ホテル」に加盟しています。また、メズム東京は、2024年、国内観光施設を対象としたグローバルなサステナブルエコ認証サクラクオリティ An ESG Practice (通称「サクラクオリティグリーン」)において 4 御衣黄ザクラの認定を取得しております。

【オートグラフ コレクション ホテルについて】

オートグラフ コレクション ホテルはオリジナリティ溢れるホテルを支持し、55 以上の国と地域において絶好のロケーションを誇る 365 軒以上の独立系ホテルそれぞれの個性を大切にしています。一つひとつに創設者の情熱が込められ、彼らのビジョンを具現しており、各ホテルがたったひとつしかない特別なもの、「Exactly like nothing else (唯一無二)」となっています。オートグラフ コレクション ホテルは、独自の造りと、デザインやおもてなしに対しての強いこだわりを考慮の上セレクトされ、生涯続くような印象を残す色鮮やかな時間をお届けします。詳細については www.autographhotels.com/ をご覧ください。また、Instagram、X、Facebook のソーシャルメディアチャンネルでも情報を発信しており、#ExactlyLikeNothingElse で最高の瞬間の数々をぜひご覧ください。オートグラフ コレクション ホテルは、これまでのマリオット リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト (SPG) に代わり新たに誕生したマリオットの旅行プログラム、Marriott Bonvoy (マリオット ボンヴォイ) に参加しています。Marriott Bonvoy は会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオや Marriott Bonvoy Moments での体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、<https://www.marriott.com/ja/> をご覧ください。

《本件に関するお問い合わせ先》

メズム東京、オートグラフ コレクション 広報事務局(共同PR内)

担当: 田中(夏)、小林、大塚

メール: mesm-pr@kyodo-pr.co.jp

電話: 070-4303-7322(田中)、070-4303-7400(小林)、070-2675-9165(大塚)